

2024 年度 個人研究実績・成果報告書

2025 年 3 月 9 日

所属	商経学部	職名	教授	氏 名	川崎 知己
研究課題	教職志望者がロールモデルとする中等教育期間に出会った教員像について				
研究キーワード	教職 教職志望者 ロールモデル 教員像	当年度計画に対する達成度	2.順調に研究が進展しており、期待どおりの成果が達成できた		
関連するSDGs項目	4. 質の高い教育をみんなに	8. 働きがいも経済成長も	3. すべての人に健康と福祉を	5. ジェンダー平等を実現しよう	

1. 研究成果の概要

昨今、教員志願者の減少が指摘されている。一般に、教員志願者減少の理由としては、少子化による採用人数減少への懸念、教員の長時間勤務や過度な部活動指導といった「学校のブラック体質」また、就職状況の好転により多くの学生が民間企業への就職に流れていることなどの社会的な要因に加え、大学の教職課程の内容や、学生の興味関心の変化といった個人的な要因も学生が教員就職を回避する原因として挙げられている。しかしながら、上記の理由がありながらも、教職課程を履修し、教員免許状を取得し、教員を志望する学生もいる。本研究では、教職志望者を教職課程履修者とし、非教職志望者を同課程非履修者とし、教職志望者と非教職志望者との、被教育体験への認知すなわち三島ら（2012）の主張する教員への信頼感に着目してその差異を明らかにすることである。

本年度は、被教育体験への認知について質問紙調査で使用する質問項目と関連する要因の検索と収集を目的として、面接調査を行った。面接調査は、教職課程を履修している学生 16 名を対象に、これまでに出会った印象深い教員とエピソードに関する半構造化面接を行った。面接調査については、面接終了後、IC レコーダーの録音と筆記記録から、個人が同定される危険性のある情報を削除または修正した上で、逐語記録を起こして文字データ化した。そこからキーワードを抽出し、筆者と心理学者の 4 名で、KJ 法を援用して分類し、カテゴリを生成した。また、このデータに、先行研究から選定した項目を加えた。

その結果、印象的な被教育体験として、「安心感」、「尊重」、「資質への確信」、「行動の正当性」、「見通し」の 5 つが見出された。分類され得られた項目は、心理学・教育学を専攻し、博士課程に在籍する他大学院生 5 名によって内容的妥当性を検討した。内容的妥当性の検証は、他大学院生 5 名が各項目を 5 つの構成要素に分類し、その一致率によって判定し、検証の結果、一致率が 60%未満の項目が 5 項目あった。そのため、それらの項目を修正・削除し、最終的に「被教育体験尺度」の項目として 55 項目が選定された。

今後は、今年度の予備調査で作成した「被教育体験尺度」の信頼性・妥当性を検討する。その後、「被教育体験尺度」を用いて教職志望者を教職課程履修者とし、非教職志望者を同課程非履修者として両群の「被教育体験」の差の有無を量的に検証していく。

なお、2026 年から本学の教職課程の科目「教育法規」を担当することになった。そのため、2025 年度には、文部科学省の担当教員の審査に必要とされる教育法規に関する研究を急遽行わなければならなくなった。そこで、本研究は、1 年置いて 2026 年度から量的な研究を実施していく。

2. 著書・論文・学会発表等

(できるだけご記入ください。査読の有無及び海外研究機関等の研究者との国際共著論文がある場合は必ず記載)

【学会発表等】

- いじめ行為進行・深刻化への制御・抑止に及ぼす要因の探索的研究—現大学生の回顧的インタビューを基にM-GTAを用いた質的研究— 川崎知巳 (単著) 日本学校心理学会第26回大会(東京)2024年9月
- 事例から学ぶ学校における他職種連携 相楽直子 岡安朋子 山崎沙織 川崎知巳 井原英昭 桑原千恵子(共著) 日本学校心理学会 日本学校心理学会第26回大会(東京)2024年9月

3. 主な経費

Windows 11 に対応した PC、インタビューの音声データの文字起こし機器、研究関連書籍等

4. その他の特筆すべき事項(表彰、研究資金の受入状況等)

【科学研究費】

・基盤研究(B):令和2年度~令和5年度,分担,課題名「子どもの強みに着目したメンタルヘルススクリーニングによる学校全体支援モデルの構築」(20H01758)

【その他の活動】

三鷹市いじめ問題対策協議会副会長 (三鷹市教育委員会)

日本教育カウンセラー協会 評議員 (NPO 日本教育カウンセラー協会)

NPO 日本教育カウンセラー協会広報委員会委員 (NPO 日本教育カウンセラー協会)

日本スクールカウンセリング推進協議会 研修委員 (一般社団法人日本スクールカウンセリング推進協議会)

(本文は2ページ以内にまとめること)